

第一部総合ジェンダー分科会（第 25 期・第 9 回）

議事要旨

会議名 第一部総合ジェンダー分科会（第 25 期・第 9 回）
日 時 令和 4 年 12 月 28 日（水）13：00～15：30
会 場 オンライン会議
出席者 窪田幸子、小島優子、後藤弘子、芳賀満、原田範行、二神枝保、
三浦まり、三成美保、三尾裕子
参考人 由良敬（お茶の水女子大学）
高橋裕子（津田塾大学）
長志珠絵（神戸大学、史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会
委員長）
記 録 三浦まり

議題

（1）前回議事録の確認

審議の上、承認された。

（2）アフガニスタン女子教育支援について

下記のお三方より 5 女子大学が取り組んできたアフガニスタン女子教育支援について伺い、議論した。

「5 女子大学アフガニスタン女子教育支援についてーお茶の水女子大学の場合ー」

由良敬先生（お茶の水女子大学教授、グローバル協力センター長）

コメント：「津田塾大学の場合」高橋裕子会員

「東京女子大学の場合」原田範行会員

（3）史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会について

史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会委員長の長志珠絵先生より分科会の活動を紹介してもらった。

（4）シンポジウム開催

「ポストコロナ時代の価値創出型言語文化とジェンダー的課題」シンポジウムを9月末をめどに開催することとし、企画内容について議論した。

(5) その他

総合ジェンダー分科会とギースとの連携、科学者委員会男女共同参画分科会アンケート検討小分科会のアンケート調査結果(研究者と大学)に基づく提言及び3月22日開催予定の学術フォーラム、キャンパス・ハラスメントを含むシンポジウム案について議論した。